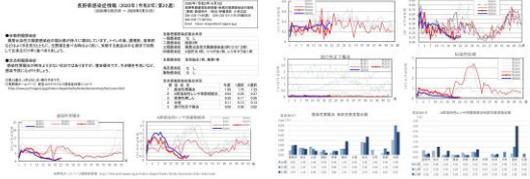


事業番号	05 08 01	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b> ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	感染症対策事業	部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課
		実施期間	S26 ~	E-mail	kansen@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	健康長寿				
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実				

## 1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> 感染症が発生した際の拡大防止を図り、県民生活への影響を最小限に抑えるため、迅速な疫学調査の実施や感染症指定医療機関等との連携強化を推進していく。 また、感染症にかからないための予防啓発も引き続き実施していく。 <b>【これまでの取組】</b> ・感染症の流行状況を調査し公表 ・感染症に関する各種検査・相談事業や啓発事業の実施				
	<b>令和2年度点検結果</b> ・ <b>現状分析</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症については、感染拡大の懸念や危機感が強まっている。引き続き、感染症の拡大防止に努めることが必要。</td> <td>           ・感染症が発生した際の県民生活への影響を最小限に抑えるため、迅速な疫学調査の実施や感染症指定医療機関等との連携強化を推進。            ・必要な検査機器等の設備を整備することによって体制強化を図り、今後の感染症発生に備える。         </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	新型コロナウイルス感染症については、感染拡大の懸念や危機感が強まっている。引き続き、感染症の拡大防止に努めることが必要。
課 題	今後の方向性				
新型コロナウイルス感染症については、感染拡大の懸念や危機感が強まっている。引き続き、感染症の拡大防止に努めることが必要。	・感染症が発生した際の県民生活への影響を最小限に抑えるため、迅速な疫学調査の実施や感染症指定医療機関等との連携強化を推進。 ・必要な検査機器等の設備を整備することによって体制強化を図り、今後の感染症発生に備える。				

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	<b>✓感染症の流行状況を調査し公表</b> ・医療機関等の協力を得ながら週報及び月報により情報を提供 感染症情報（週報52週、月報12週）	 <b>【感染症公表資料】</b>
	<b>✓感染症に関する各種検査・相談事業や啓発事業の実施</b> ・環境保全研究所における行政検査の実施 ・各保健所における性感染症等の検査・相談事業の実施 ・啓発パンフレットの作成  <b>✓新型コロナウイルス感染症に係る診療・検査体制及び医療提供体制の維持</b> ・民間検査機関等による行政検査の実施 ・医療機関における検査の患者自己負担分助成 ・患者受入医療機関への病床確保料支払い ・相談窓口、外来・検査センターの継続	 <b>【環境保全研究所での行政検査の様子】</b>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	事業コスト	区分(単位:千円)			
前年度繰越			R1年度	R2年度	R3年度											
1	結核罹患率	9	7.6	↑	不明		10以下					前年度繰越 当初予算 補正予算 合計(A) うち一般財源 決算額(B) 職員数(人)		145,857		
2	感染症指定医療機関の数(現状維持)	11医療機関	11医療機関	→	11医療機関	→	11医療機関						要求	12,385,531		
3	麻しん風しんの2期定期接種率	95.2%	94.9%	↓	不明		95%以上						予算案	—		
4													要求	12,385,531		
5													予算案	—		
成果指標設定理由		1 接触者検診の実施などにより、結核の早期診断、感染拡大防止に努め、低蔓延状態とされる罹患率10以下を維持する。 2 感染症指定医療機関を維持し、必要な備品等の整備を促進することにより、万が一の感染症発生に備える。 3 風しんに関する特定感染症予防指針に定める接種率目標である95%以上とし、麻しん・風しんの発生を予防する。														